

平成 27 年 8 月 26 日

広島大学病院に「IBD センター」を設置しました

広島大学病院は、平成 27 年 7 月 1 日付で「IBD センター」（センター長・田中 信治 内視鏡診療科教授）を設置しました。

炎症性腸疾患（IBD：Inflammatory Bowel Disease）である潰瘍性大腸炎（UC）とクローン病（CD）は、以前は比較的まれな疾患と考えられていましたが、近年患者数が著しく増加し、両者を合わせるとその患者数は全国で 20 万人近くにのぼります。患者さんの多くは若年発症で下痢、腹痛や血便を有し、再燃寛解を繰り返すため、QOL を損ない社会生活に支障をきたします。IBD は慢性の疾患であり、時には非常に難治に経過するため、生涯にわたる加療やケアを考慮に入れた加療が必要となります。このため当院では、複数の診療科・部の支援が必要な IBD 診療を集約化し、総合的に対応できる IBD センターを設立することとしました。

IBD の患者さんに対して、最新の治療法を実践し、QOL を高めるための集学的診療を行うと同時に、関連施設との病診連携、臨床研究や治療戦略構築のための研究、学生、医師、コメディカルを含めた医療者、患者さんとその家族、および市民の方への教育啓発活動を行います。

【業務内容（診療）】

- ・IBD 患者に対する最新の薬物療法の導入
- ・精度の高いサーベイランスを目指した内視鏡診療
- ・重症または難治性 IBD あるいは合併症患者の入院加療・集学的治療
- ・手術を要する IBD 患者の手術治療と術後管理
- ・IBD の診断と治療に関するセカンドオピニオン対応
- ・管理栄養士による個々の IBD 患者に対応した質の高い栄養指導
- ・総合医療研究推進センターとの連携による治験候補者の迅速なピックアップと説明同意取得

【診療体制】

IBD センター長を中心に、各関連科から医師 4 人、歯科医師 1 人（いずれも兼務）。
（消化器内科・消化器外科・感染症科・歯周診療科の診療担当医師団）

【診療受付・時間】

診療受付：消化器・代謝内科外来（電話：082-257-5555（代表））
月～金曜日 8 時 30 分～11 時
診療時間：月～金曜日 8 時 30 分～16 時（木曜日午後除く）

*診療体制（内科ほか、外科・感染症科など）の詳細はセンターHP を参照下さい。
<http://www.hiroshima-u.ac.jp/hosp/cyuoshinryo/ibdcenter/>

【お問い合わせ先】

<相談窓口> 内視鏡診療科医局
TEL：082-257-5939
E-mail：ibd@hiroshima-u.ac.jp